

IV 熊本県農業公園管理運営等事業

1 方針

利用者の安全確保を第一にしながら、農業公園の設置理念である「県民の農業理解の場の創出」、「自然・緑に親しむ憩いの場の提供」、「農業情報発信基地の創出」の実現を図ることを基本に、県民に愛される公園となるよう管理運営に取り組む。

平成 28 年度においては、公園利用者総数の目標達成（503,000 人）に向けて、イベント関係を積極的に誘致するとともに、園内整備を進め、特に農業公園のシンボル施設であるバラ園については、新たに撮影スポットを増設するなど公園の魅力化に取り組む。

また、農業情報の発信として、新規就農支援組織との連携により農業インターンシップや就農準備に関する情報提供等を行う。

さらに、平成 28 年度が指定管理者としての最終年度となるため、平成 29 年度からの指定管理受託を目指して中期計画の策定に取り組む。

2 事業計画

(1) 目標

- ① 利用者総数 503,000 人
(うち有料利用者数 100,000 人、無料利用者数 403,000 人)
- ② 農業体験参加者数 8,500 人 (うち参加団体 110 団体)
- ③ 食の体験参加者数 2,300 人 (うち参加団体 50 団体)

(2) 具体的な取り組み内容

項目	内容	備考
① 施設の維持管理	バラ園等植栽管理、建物施設の管理	
② 農業情報の発信	農業に関する情報や農機具の展示、グリーンハウスでの水耕栽培による「巨木トマト（愛称：満天トマト）」の展示等	
③ 農業の理解促進	「カントリーパーク食農塾」の実施 ・ 植え付け、収穫体験、 ・ 石窯・かまどによる食の体験 ・ くまもとふるさと食の名人による料理教室 ・ 野菜、花き等園芸教室の実施による農業理解の促進	

項 目	内 容	備 考
④ イベントの開催	(自主イベント) ・ 春秋のバラまつり ・ うまかもんフェア ・ 凧あげ大会 ・ 水遊び広場 (誘致イベント) ・ 農業フェア ・ J A 植木まつり ・ 合志市民まつり ・ キッズサッカー大会等	
⑤ 物産館における農産物等の展示販売	農産物、加工品等の展示販売	